



管理ツール 操作マニュアル

S01-09 ファイル出力設定:CSV

株式会社 エヌジェーケー

- ・このソフトウェアの著作権は、株式会社エヌジェーケーにあります。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは法律で禁止されております。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・このマニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

DataNature および DataNature Smart は、株式会社エヌジェーケーの登録商標です。
その他の商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

マニュアルの表記

◆ 呼称について

本マニュアルでは以下の呼称を使用しています。

DataNature Smart 管理ツール :DN 管理ツール

DataNature Smart クライアント :DN クライアント

◆ 画面に表示されるコマンド名などの文字

コマンド名やダイアログボックス名など、画面上の固有の文字は [] で囲んで表記します。なお、ユーザーによって異なるデータボタンは < > で囲んで表記します。

【例】

[編集]コマンド、[検索]ダイアログボックス

<大阪営業所>データボタン

◆ マニュアルで使用しているアイコン



“注意”を意味します。

知っておくべき重要な事柄や行なってはならない操作など、注意すべきことについて記載されています。



“ポイント”を意味します。

操作や内容のポイントとなる事柄について記載されています。



“参考”を意味します。

知っておくと便利な操作や内容などのノウハウについて記載されています。



“参照”を意味します。

操作や内容に関連するマニュアルの参照ページについて記載されています。

◆ マニュアルで使用している画像について

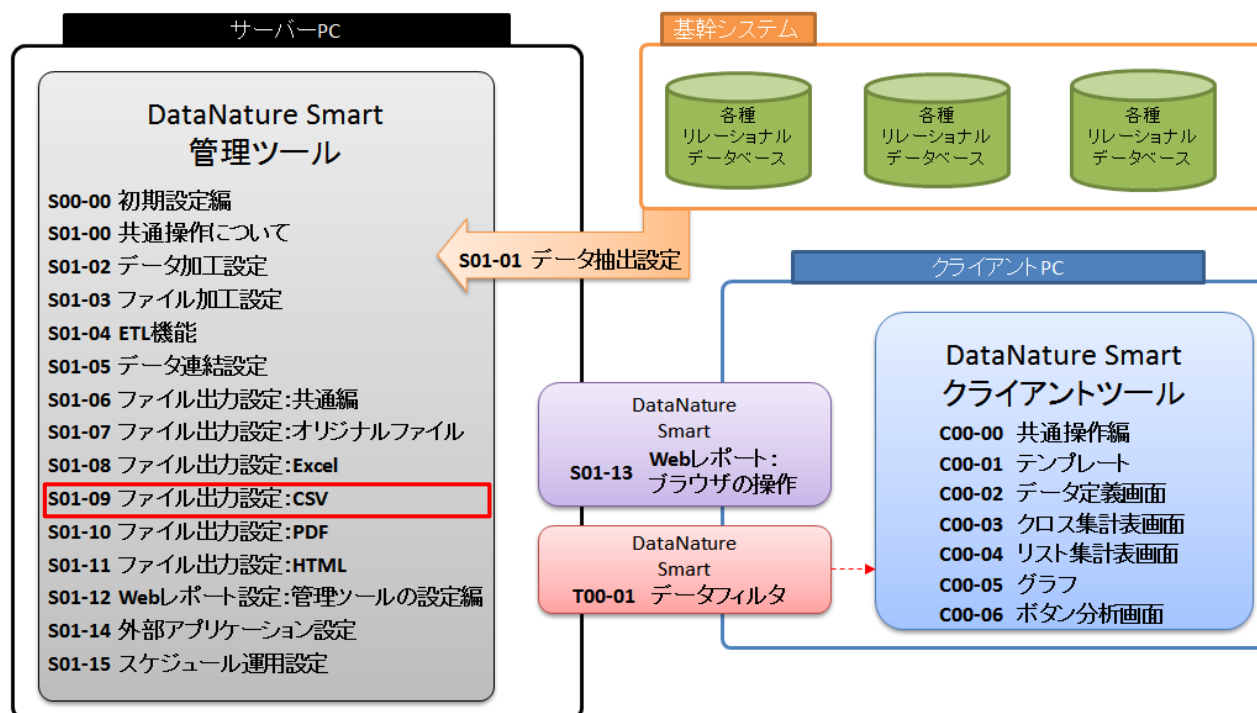
マニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

◆ 機能について

導入された製品構成によって、利用できない機能や制限があります。

1. DataNature Smart 全体概要

本マニュアルでは、S01-09 ファイル出力設定:CSV について記載しています。



2. 基本操作

2-1 ジョブの作成

DN クライアントで登録したテンプレート(クロス集計表、リスト集計表)を最新の分析用データファイルに適用し、その結果をテキストファイル形式(*.csv)で任意のフォルダーへ自動出力します。出力されたテキストファイルは、使い慣れた Excel などに直接読み込んで編集することができます。同様に、他社の帳票設計ツールに連携すれば、帳票レポーティングのデータとしても流用できます。



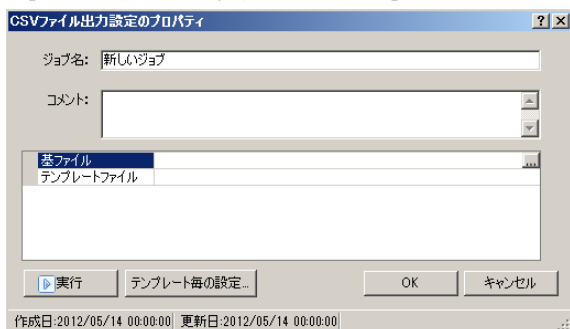
CSV ファイル出力設定を利用するには、事前に DN クライアントでテンプレートを登録したテンプレートファイル(*.dtmx)を保存しておく必要があります。

①



DN 管理ツールの[DataNature の管理]-[ジョブ設定]ノードをクリックし、メニューバー-[ジョブ設定]-[データ出力系作成]-[CSV ファイル出力設定]をクリックします。
([DataNature の管理]-[ジョブ設定]-[CSV ファイル出力設定]ノード上のコンテキストメニュー[新しいジョブ])

▼[CSV ファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



②

[ジョブ名:]テキストボックスに、ジョブ名を入力します。

③

[コメント:]テキストボックスに、CSV ファイルについての説明などを任意に入力します。

④

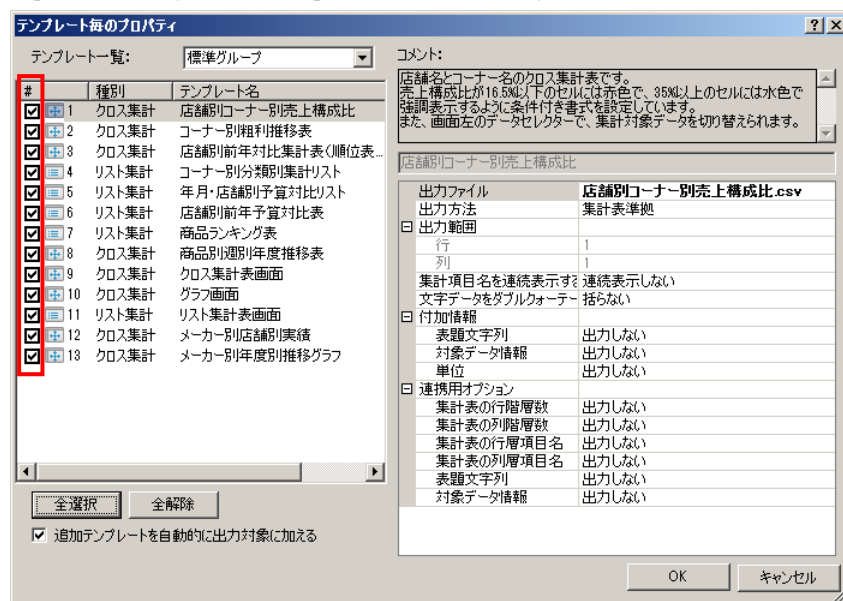
続いて、処理対象となるファイルを指定します。

基ファイル	分析対象のデータファイル(*.csv)を指定します。
テンプレートファイル	基ファイルに適用するテンプレートを格納しているファイル(*.dtmx)を指定します。

⑤

[テンプレート毎の設定]ボタンをクリックします。

▼[テンプレート毎のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



- ⑥ 左側の[テンプレート一覧:]から、出力するテンプレートのチェックボックスをチェックオンします。
[テンプレート一覧:]右横のドロップダウンリストから、テンプレートグループの指定が可能です。
- ⑦ テンプレートを選択すると、右側に出力用の設定画面が表示されます。以下を参考に、必要に応じて設定してください。

<クロス集計表>

出力ファイル	店舗別コーナー別売上構成比.csv
出力方法	集計表準拠
出力範囲	
行	1
列	1
集計項目名を連続表示する	連続表示しない
文字データをダブルクォーテーションで括る	括らない
付加情報	
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない
単位	出力しない
連携用オプション	
集計表の階層層数	出力しない
集計表の列層層数	出力しない
集計表の行層項目名	出力しない
集計表の列層項目名	出力しない
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない

<リスト集計表>

出力ファイル	コーナー別分類別集計リスト.csv
列項目の重複データを省略する	省略しない
文字データをダブルクォーテーションで括る	括らない
付加情報	
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない
単位	出力しない
連携用オプション	
表示モードの種別	出力しない
集計キーの項目数	出力しない
集計キー項目の位置	出力しない
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない

出力ファイル	出力する CSV ファイルの名称を入力します。
出力方法(クロス集計表)	集計表の階層展開形式を「集計表準拠」、「階層一括展開」から選択します。
出力範囲(クロス集計表)	出力方法で「階層一括展開」を選択した場合、階層展開の範囲を設定します。
集計項目名を連続表示する(クロス集計表)	集計表で省略されている行/列の項目名称を「連続表示しない」、「連続表示する」から選択します。
列項目の重複データを省略する(リスト集計表)	集計表で繰り返し表示される項目名を「省略しない」、「省略する」から選択します。
文字データをダブルクォーテーションで括る	文字データをダブルクォーテーションで「括らない」、「括る」から選択します。
付加情報	付加情報や他のアプリケーションとの連携に必要な情報を、出力ファイルの内容として「出力しない」、「出力する」から選択します
連携用オプション	

- ⑧ 出力する全てのテンプレートの設定が完了すれば[OK]ボタンをクリックします。

▼[CSV ファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスに戻ります。



[実行]ボタンをクリックすると、[読み込み件数の設定]ダイアログボックスが表示され、件数を限定してテスト実行することができます。

9

設定が完了しましたので、[OK]ボタンをクリックし、ジョブを登録します。

▼[CSV ファイル出力設定プロパティ]ダイアログボックスが閉じ、管理ツールの画面に戻ります。設定した内容がプロパティ表示領域に表示されます。